

異業種交流委員会



阿部勇委員長

地場企業の会員の方々に関心の深いテーマを揃えて全員参加を目指します

委員会の役割

主に日本語使用の地場企業を中心として、日本進出企業も含め企業活動のニーズに役立つ活動を行なう。地場企業に、会議所は大企業中心という先入観を脱し、自身の会議所という意識を持たせる。

2007年の活動方針

1. 中小企業を中心に進出企業も含め、企業活動のニーズに対応した情報の発信に努める。
2. 業種別部会の縦割り組織を横断的に結ぶ情報交換の場を提供する。

2006年の回顧

1. 毎月1回委員会を開催し、委員会終了後引き続き行われる勉強会への会員企業の参加要請の確認と、そのテーマを討議し決定。
2. 勉強会のテーマは、各会員企業が日常疑問に思っていること、知りたいこと等を取り上げる。
3. 2005年度に一度も会議所の行事に参加しなかった会員企業を洗い出し、11人の委員で分担して個別にコンタクトし、勉強会への参加を勧誘。
4. 勉強会参加者数
3月:16人/4月:15人/5月:23人/6月:18人/7月:10人/8月:14人/9月:18人/10月:16人/11月:16人
5. 委員会主催および共催をあわせセミナー2回開催 3月10日:今の時代を飯田流陰陽自然学で考える7月21日:大統領選挙を占う政治セミナー